



## ごあいさつ

平素より、JAたじまをお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

このたび、当組合の業績などをご説明した「Report 09（平成 21 年度ディスクロージャー誌）」を作成いたしました。本冊子を通して、当組合に対するご理解を一層深めていただければ幸いです。

平成 20 年度は大変厳しい経済情勢となりましたが、協同の成果により 4 億 5,615 万円の当期剰余金を確保することができました。

平成 21 年度以降も、厳しい経済情勢が続くものと見込まれます。さらに農業を取り巻く環境はめまぐるしく変化しており、但馬の農業にも影響が及ぶことが見込まれます。

そのような中、JAたじまでは平成 20 年度から新中期計画「Plan 2010」に取り組んでいます。この「Plan 2010」では、「たじまに生きる たじまを活かす」をスローガンに、但馬の農業振興や組合員活動の活性化に取り組んでいくことを柱としています。

役職員一同、皆さまのご期待にお応えするよう努力してまいりますので、引き続きのご支援ご鞭撻とともに、協同活動への積極的な参画を賜りますようお願い申し上げます。

平成 21 年 7 月

代表理事組合長 金子 洋一

「Plan 2010」スローガンについて

# たじまに生きる たじまを活かす

JAたじまでは、平成 20 年度から中期計画「Plan 2010」に取り組んでいます。平成 22 年度までの 3 年間、上記のスローガンのもとで、但馬の農業振興を通して地域の活性化に貢献するための様々な活動を行っています。

中期計画の概要は、15 ページをご覧ください。